

# Weekly コラム

令和3年4月27日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4号館 4階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

## 活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

## 仮想オフィス

今年1月の緊急事態宣言で改めて職場への出勤者7割減を目指す指針が示されました。また、IT最大手の Google 社は「在宅勤務を2021年9月まで延長」と決定。引き続きテレワークに注目が集まり、ビジネスパーソンの「オフィス離れ」が加速していくことが考えられます。

在宅勤務が日常風景となるその一方で、テレワーカーは同僚や上司の顔が見えない分、コミュニケーションのもどかしさなど様々な不安やストレスを抱えていることも明らかになっています。こうした課題を解消する手段として普及しそうなのが、2次元や3次元の仮想的なオフィスで、同じ部署やチームのメンバーとコミュニケーションを取りながら仕事を進めていける「仮想オフィスサービス」です。

「仮想オフィスサービス」とは、離ればなれで仕事をする社員間のコミュニケーションをアシストするツールです。「Sococo」「Remo Virtual Office」「クラウドオフィス RISA」など日本で利用できるものも増えています。仮想オフィスにログインすると、まるでゲーム画面のように、各人のデスク、ミーティングスペース、会議室など仮想オフィスのレイアウトがビジュアルで表示されます。各デスクや部屋に在席している社員は、名前とアバターで表示され、オフィスで席を並べているような感覚でコミュニケーションをとることができます。

テレワーカーの疎外感や孤独感、コミュニケーションのもどかしさを解消し、社員間のチームワークを高めることができます。

勤務中は常時ログインしておくことで、話しかけたいときには同僚の在席状況や、今、会議中か？話しかけても良い状況か？という相手の状態を可視化でき、リモートワークのコミュニケーションの障壁を取り払ってくれることが最大のメリットです。オンライン会議もこのツール上で完結し、資料共有・画面共有もできるため、別途 Zoom や Microsoft Teams といった会議ツールを立ち上げる必要がなくなります。現状考えられるデメリットは許容人数が限られることくらいです。

仮想空間にオフィスがあつてそこに出勤する…、など1年前には考えもしなかった企業も多いと思います。しかし、新型コロナウイルスの影響で働く環境が目まぐるしく変わりました。テレワークマネジメントの田澤由利社長は「仮想オフィスサービスは日本の働き方に合っている。5年後の導入率は欧米よりも高くなる」と予測しており、2021年は仮想オフィスのようにテレワークを支援する技術の普及がより一層進む一年になりそうです。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。